

各種災害を想定し、市防災訓練を実施



東日本大震災の影響で3年ぶりとなった田村市防災訓練が10月6日、市役所と市運動公園周辺で行われました。訓練には市や田村消防署、市消防団、陸上自衛隊など約350人が参加し、各訓練に機敏な動きを見せました。

第1訓練会場となった市役所では、午前9時に富塚市長を統監とする災害対策本部が設置され、台風による大雨と震度5強の大規模地震を想定した被害報告と対応が確認されました。また、防災無線を使った緊急広報訓練も同時に行われました。

第2訓練会場の市運動公園では、自衛隊と日赤奉仕団が主体となった炊き出し・食糧配給訓練や、患者を防災ヘリで緊急搬送するためのヘリポート確保訓練が行われました。遠距離中継放水合同訓練では、消防署と市消防団が連携してホース中継を行い、火災を素早く鎮圧する手順を確認しました。

参加者は、災害への備えと防災意識を新たにしていました。

あぶくま洞秋まつりに人の波



好天に恵まれた9月28、29日の両日、「あぶくま洞秋まつり2013」が開かれ、歌謡ショーやヨサコイフェスティバル、お笑いライブ、ご当地アイドルショーなどを楽しむ大勢の来場者でにぎわいました。

29日に行われた観覧無料の千昌夫歌謡ショーでは、市内外から約4千人が訪れ、圧倒的な歌唱力で披露された「星影のワルツ」や「北国の春」など演歌の名曲に聴き入っていました。ステージの合間には、富塚市長とラジオ福島の鏡田辰也アナウンサーの生放送中継があり、絶妙なやり取りに会場が沸きました。広場には、カレーコロッケなどの地元産品をはじめとする多くの模擬店が立ち並びました。一日宣伝部長を務めたぺんぎんナッツが一品一品試食するグルメリポートを行い、面白おかしく、おいしさを伝えました。



「マザーズクラブ e-EN」が県農業賞を受賞



第54回福島県農業賞の「農村女性活動の部」で受賞した、うつくしま福島畜産マザーズクラブ e-ENの国馬ヨウ子会長（常葉町・写真中央）が市役所を訪れ、富塚市長に受賞の報告をしました。

同団体は、県内の畜産に携わる女性が枠を超えて集まり、県産食材を使ったマザーズシチューの開発などを通して、県産農産物の安全性をPRしてきました。県畜産振興協会の野田富江さんが同行し、国馬会長が「今回の受賞は会員全員の力を出し合った成果、これからも県内の畜産農家を盛り上げたい」と受賞の喜びと抱負を述べました。

田村市で鍾乳洞サミットを開催



第26回日本鍾乳洞サミット in 田村が10月4日、市内で開催されました。サミットでは、日本観光鍾乳洞協会に加盟する全国9つの観光鍾乳洞関係団体が一堂に会し、観光振興策や環境保全策について話し合いました。今年のテーマは「修学旅行客の誘致対策にどう取り組むか」。開催地の富塚市長が議長を務めました。観光客誘致の実態や対策について報告や活発な討論がなされ、観光鍾乳洞の新たな魅力の発信と、原発事故の風評被害による観光地の安全・安心に対する正確な情報発信の必要性が再確認されました。

船引町各地区の代表チームが熱戦



船引町家庭バレーボール・ソフトボール大会が9月29日、市総合体育館および市多目的運動広場で開かれました。予選を勝ち抜いた各地区の代表チームが出場し、白熱したプレーを繰り広げました。写真はそれぞれ優勝チーム。

●家庭バレーボール

優勝…船引地区（栄町Aチーム）
準優勝…移地区（上移チーム）

●ソフトボール

優勝…船引地区（上町Bチーム）
準優勝…移地区（北移チーム）